

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】令和6年9月10日(2024.9.10)

【公開番号】特開2024-74966(P2024-74966A)

【公開日】令和6年5月31日(2024.5.31)

【年通号数】公開公報(特許)2024-100

【出願番号】特願2024-62952(P2024-62952)

【国際特許分類】

E 03 D 11/13 (2006.01)

10

【F I】

E 03 D 11/13

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月2日(2024.9.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

陶器製の便器部と洗浄機構部と、を備える便器装置であって、

前記便器部は、便鉢と、後方側において下方に窪んで設けられ形成される収容部と、を備えて構成され、

前記便器部は、外周面が前面から後方壁面まで形成され、

前記収容部は、前記洗浄機構部の少なくとも一部を収容し、陶器製の後方壁面において、前記後方壁面から前方壁面に向かって形成される補強壁を備え、

前記補強壁は、陶器製であり、

前記補強壁より下方の後方壁面に、開口部が設けられ、

前記洗浄機構部は、リムノズルに洗浄水を送る部材を有する、便器装置。

30

【請求項2】

前記給水管部の少なくとも一部は、前記収容部内に設けられる請求項1に記載の便器装置。

【請求項3】

前記便器部の後部上面が開口しており、ベースプレートが前記便鉢の後方の上面部に支持される請求項1又は2に記載の便器装置。

【請求項4】

補強壁に、開口が設けられる請求項1から3のいずれかに記載の便器装置。

【請求項5】

前記開口部は、前記便器部の後部の下端まで開口している請求項1から4のいずれかに記載の便器装置。

【請求項6】

前記補強壁の上方の後方壁面に、開口部が設けられる請求項1から5のいずれかに記載の便器装置。

【請求項7】

前記開口部に配置される浸水抑制手段をさらに有する請求項5に記載の便器装置。

【請求項8】

前記便器部の上面部は、前記便鉢の最上面に位置する請求項1から7のいずれかに記載の便器装置。

40

50

【請求項 9】

前記便器部の上面は、平らな形状を形成されている請求項 8 に記載の便器装置。

【請求項 10】

洗浄水を貯留し、洗浄のタイミングに合わせて、加圧した洗浄水を排水路内に噴射させる機構をさらに有する請求項 1 から 9 のいずれかに記載の便器装置。

10

20

30

40

50